

笑顔がひろがる街づくり！

森岡ひろゆき通信

平成23年夏号(第4号)

発行者：奈良市神殿町401番地の17
公明党 奈良市議会議員 森岡弘之
連絡:0742-62-8451

暑中お見舞い申し上げます

酷暑の夏が到来し、今年は節電と体調管理とのバランスに工夫を凝らして過ごされておられるかと思います。

東日本大震災から4カ月が過ぎました。一向に加速しない復旧復興に、多くの市民の皆様も現政権に対するもどかしさを感じておられるのではないのでしょうか。

さて、本紙第3号の発行からしばらく月日が経ちましたが、第4号をお届けさせていただきます。

日頃のご支援に感謝いたしますとともに、よりよい市政づくりのために、今後ご意見、ご要望を賜り、私の議員活動の原動力としてまいります。 よろしく願いいたします。



あなたの声を市政に活かします！

下記の定例会、委員会にて質問をしました。
(本紙裏面をご覧ください)

- ・平成23年2月、企画環境委員会
- ・平成23年3月、定例会
- ・平成23年5月、環境・消防委員会
- ・平成23年6月、定例会

健康増進の新スポットが誕生！



奈良市南福祉センターが、本年4月8日よりオープンしました。奈良交通バスにてセンター前まで利用できます。
(奈良市南永井町45-1)

高齢者の方に対する各種相談や健康の増進、レクリエーション等、大いにご利用ください。子育て親子の交流の場(子育てコーナー)もあります。



命を守る施策が進みました！

法律相談ご希望の方は、事前に森岡宛に、ご連絡ください。



◆子ども医療費助成制度が拡大。本年8月1日からスタートしました。

年齢:6歳まで ⇒ 15歳までに拡大

自己負担額：小学生:通院500円・入院1,000円 中学生:入院2,000円

◆子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの接種の公費助成制度が実現。本年4月1日からスタートしました。子宮頸がんワクチン接種 中1～中3の女子(半年間で3回接種) ⇒ 自己負担 1,500円 / 1回 ヒブワクチン接種 生後2カ月～5歳未満 ⇒ 自己負担 800円 / 1回 小児用肺炎球菌ワクチン接種 ⇒ 自己負担 1,100円 / 1回



「奈良市保健所・教育総合センター(愛称:はぐみセンター)」の視察に行きました。9階のキッズ学びのフロアではプラネタリウムの鑑賞ができたり、ものづくり工作室や科学実験教室等も行っています。地域の学びとコミュニティの拠点としての活用が期待されています。(所在地: 奈良市三条本町13番1号)



平成23年2月、企画環境委員会

(質問要旨)

①環境意識の啓発について

- 環境教育について
- 「奈良市地球温暖化対策庁内実行計画」について

- ①(質問) 環境意識を高めるために、奈良市民や事業者、そして観光客に対して、現在実施している啓発活動と今後の取り組みについては?
- ①(答弁) たばこのポイ捨てや路上喫煙防止に関する条例に基づく日々の巡回や環境に関するイベントによる情報発信や街頭にて啓発を実施している。
- ①(要望) 立て看板や路面表示にての表示方法に工夫をこらし、もっと通行人の視線をとらえる必要がある。景観条例の弾力的適用も検討すべき。

平成23年3月、定例会

- 自転車利用促進施策について
- 自殺対策について
- ②児童虐待防止対策について
- JR奈良駅南特定土地区画整理事業について
- 防火防災対策について

- ②(質問) 全国的に、児童虐待事件が後を絶たない状況の中、23年度の新組織、「子ども未来部」の設置に伴う、児童虐待対応に關しての組織体制の強化の取り組みについて。
- ②(答弁) 新年度からは児童虐待問題を中心とした業務の専属の係の設置を検討する。
- ②(要望) 早期発見による防止が重要である。専属の係の陣容の充実を検討すべきである。

平成23年5月、環境・消防委員会

- 奈良市あき地の適正管理に関する条例について
- 「奈良市地球温暖化対策地域実行計画」について
- 路上喫煙防止&アイドリングストップ
- ③東日本大震災に関連して、緊急消防援助隊の出動について

- ③(質問) 本年3月11日の東日本大震災発生当日、本市消防局職員の緊急消防援助隊が編成され、出動に至るまでの経緯はどうであったか。
- ③(答弁) 当日、午後6時12分に総務省消防庁からの連絡に応じて、奈良市消防局が県下の消防本部へ出動要請をし準備にあたった。



平成23年6月、定例会

- ④本庁舎施設内の安全対策について
- 福祉センターについて
- 食の安全対策について
- 環境対策について
- 防火対策について

- ④(質問) 第1に市民の安全確保のため、また災害発生時における被害情報の収集や災害対策に対応する防災拠点としての機能を確保するため、全庁舎の耐震補強等の対策が一層急がれると考えるが、具体的に検討を始める考えはないか?
- ④(答弁) 多くの市民が訪れる本庁舎の耐震化は重要な課題であるが、多大な財源が必要となり、建て替えた場合にはさらに用地取得の問題がある。総合的に検討する必要がある。
- ④(要望) 中央棟6階の正庁は研修や行事に月2500人が訪れる。早急に耐震化の検討委員会を立ち上げるべき。